

あいち自動車環境戦略2020に関する取組の実施状況等について

あいち自動車環境戦略2020に関する主な取組の状況は以下のとおり。

取組内容、実施主体等は愛知県が9月17日付けで県内市町村及び関係機関に対して実施した、「あいち自動車環境戦略2020に関する取組状況調査」の結果を取りまとめたものである。

1 自動車単体対策の強化等

(1) ディーゼル車対策の促進

古い規制の使用過程ディーゼル車の最新規制適合車への転換促進等を実施。

施策	実施主体	概要
最新規制適合車の普及	名古屋市	民間事業者等が保有するディーゼル貨物自動車等を最新規制適合車へ代替する場合に補助を実施(実績:16件)
	愛知県トラック協会	ポスト新長期規制適合車を購入する際の利子の一部補給
	日本自動車工業会	排出ガス低減技術を市場に投入。 次期規制(NOx規制値強化やオフサイクル対策)対応技術の開発。
低公害建設機械の使用促進	刈谷市、蒲郡市、江南市、小牧市、稲沢市、知多市、高浜市、北名古屋市、扶桑町、飛島村、武豊町、幸田町、中日本高速道路、名古屋高速道路公社、愛知県道路公社、愛知県	発注する建設工事等において、原則として排出ガス対策型建設機械等を使用している。
その他	石油連盟	サルファーフリー自動車燃料(ガソリン・軽油)の供給。

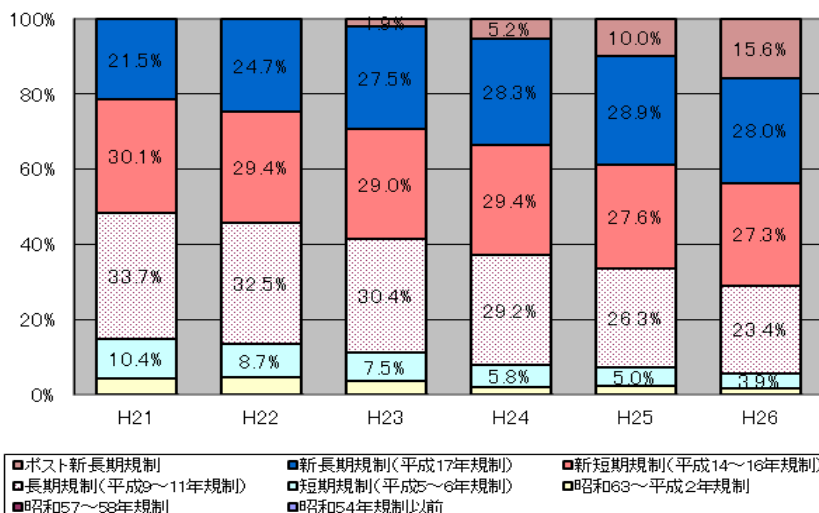


図1 規制年別普通貨物自動車走行割合

(2) 啓発活動の実施

従来車の使用による環境悪化防止のため、自動車使用者への啓発活動等を実施。

施策	実施主体	概要
ディーゼル黒煙街頭検査・クリーンキャンペーンの実施	中部運輸局	6月及び10月を重点期間として、使用過程ディーゼル車に対するディーゼルクリーン・キャンペーン実施。 (愛知県内黒煙検査：2回、17台検査。不正軽油検査：4回、34台検査)
	中部運輸局	名古屋南部周辺において、ディーゼル車を対象とした街頭検査を実施。 (愛知県内黒煙検査：2回、23台検査)
	愛知県バス協会	6月及び10月を重点期間として、使用過程ディーゼル車に対するディーゼルクリーン・キャンペーンを実施
車両点検整備の励行	中部運輸局、愛知県バス協会、日本自動車工業会、	各種広報媒体を利用した啓発を実施。
不正混和軽油等の使用防止	中部運輸局	街頭検査で軽油抜き取り検査を実施。 (実績不正軽油検査：5回、39台検査)
	愛知県	愛知県不正軽油撲滅対策会議を設置し、軽油抜き取り調査を実施し、不正軽油撲滅のための広報活動等を実施。

2 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進

(1) 規制の実施、強化等

従来車の使用による環境悪化防止のため、自動車NOx・PM法対策地域外からの流入車に対する取組等を実施。

施策	実施主体	概要
車種規制非適合車の使用抑制の推進	名古屋市、岡崎市、愛知県	貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づき、非適合車の使用抑制を推進。
	愛知県	愛知県農林水産部及び建設部が発注する工事において、「自動車NOx・PM法」の対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努める。(工事標準仕様書に記載)

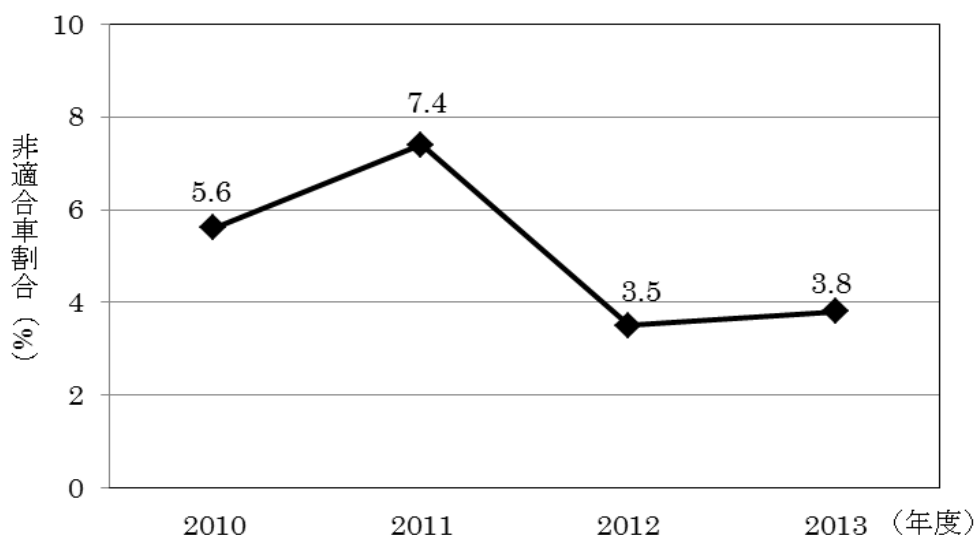


図2 貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づく確認における車種規制非適合車混入率

3 低公害車の普及促進

(1) 次世代自動車等先進エコカーの導入促進

電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、燃料電池自動車（FCV）等の次世代自動車に加え、その時点の技術水準に照らして環境性能に特に優れた従来車も含めた「次世代自動車等先進エコカー」の普及促進を実施。

施策	実施主体	概要
次世代自動車等先進エコカー導入に対する助成・優遇措置	豊橋市	EV・PHVの購入等への補助(実績：69台)
	岡崎市	事業用の低公害車(3,5ナンバーを除く)を購入する中小企業者に融資斡旋、融資利子相当額補助を実施。(実績：11件)
	刈谷市	低公害車を新規購入され、一定の条件を満たす市民、市内事業者へ補助金の交付を実施 対象車種：EV、PHV、HV、CNG、FCV、超小型EV (実績：1,244台)
	豊田市	次世代自動車の購入に対して補助金を交付 (実績：92件)
	安城市	FCV・EV・PHVの購入者に対して補助金を交付 (実績45件)
	西尾市	低公害車を導入する個人及び法人に対して補助金を交付。(実績：57台)

施策	実施主体	概要
次世代自動車等先進エコカー導入に対する助成・優遇措置	新城市	EV・PHVを購入する市民への補助 (実績：5件)
	田原市	個人及び事業者が購入するEV、PHV、FCVの購入補助。 (実績：10件)
	みよし市	低公害車を導入する個人に対して補助金を交付。
	中部経済産業局	次世代自動車について、世界に先駆けて普及を促進し国内市場の確立を図るため、車両の購入に対する補助の実施。(愛知県内実績：2,271台)
	中部運輸局	<ul style="list-style-type: none"> ・CNGバス・トラック、ハイブリッドバス・トラックの導入促進を図る。(愛知県内補助件数：83件) ・超小型モビリティの普及や関連制度の検討に向け、成功事例の創出または、国民理解の醸成を促す地方自治体、観光・流通関係事業者、ディベロッパー等の主導による先行導入や試行導入の優れた取組に支援。(愛知県内支援実績：1件、1台) ・物流の低炭素化促進事業の公募、周知
	中部地方環境事務所	民間事業者がハイブリッドオフロード車等を導入する際に、通常車両価格との差額の1/2の補助を実施(10件(事務所管内の実績))
	愛知県トラック協会	CNGトラック、ハイブリッドトラックを導入する事業者に対して補助金を交付
	愛知県バス協会	ハイブリッドバス、CNGバス、低燃費車導入に対する助成措置
	愛知県	低公害車を導入する事業者に対して補助金を交付。 対象車種：CNGトラック・CNGバス、ハイブリッドトラック・ハイブリッドバス、電気自動車トラック、電気自動車乗用車(PHVを含む)、燃料電池自動車(12月に追加)。(実績：96台)
愛知県	EV、PHV、FCVに対する自動車税の課税免除を実施。	

施策	実施主体	概要
公用車への次世代自動車等先進エコカーの率先導入	東海農政局、中部経済産業局、中部運輸局、中部地方環境事務所、中部電力、名古屋市の豊橋市、岡崎市、半田市、津島市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知多市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、みよし市、あま市、豊山町、東浦町、設楽町、愛知県	公用車として、次世代自動車等先進エコカーを導入。 【実績】県内54市町村、愛知県における公用車への次世代自動車等先進エコカー導入割合：約13.6%（平成25年度末、愛知県環境部調べ）
電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の普及促進	岡崎市	市役所、道の駅等に電気自動車充電器を整備
	豊田市	中山間地の公共施設を中心に充電設備を17か所に整備
	新城市	道の駅3か所に充電設備設置（合計5基）
	尾張旭市	市役所駐車場に電気自動車用充電器を整備（1基）
	設楽町	道の駅2か所に急速充電器を整備。
	東栄町	温泉施設（とうえい温泉）駐車場に電気自動車用充電器を整備。
	中日本高速道路	電気自動車用急速充電システムの運用（東名高速道路 上郷SA、伊勢湾岸道刈谷PA、名神高速道路 尾張一宮PA）
	中部電力	充電設備の設置（5基）
愛知県	愛知県庁本庁舎正面玄関横に普通充電器を1基整備	

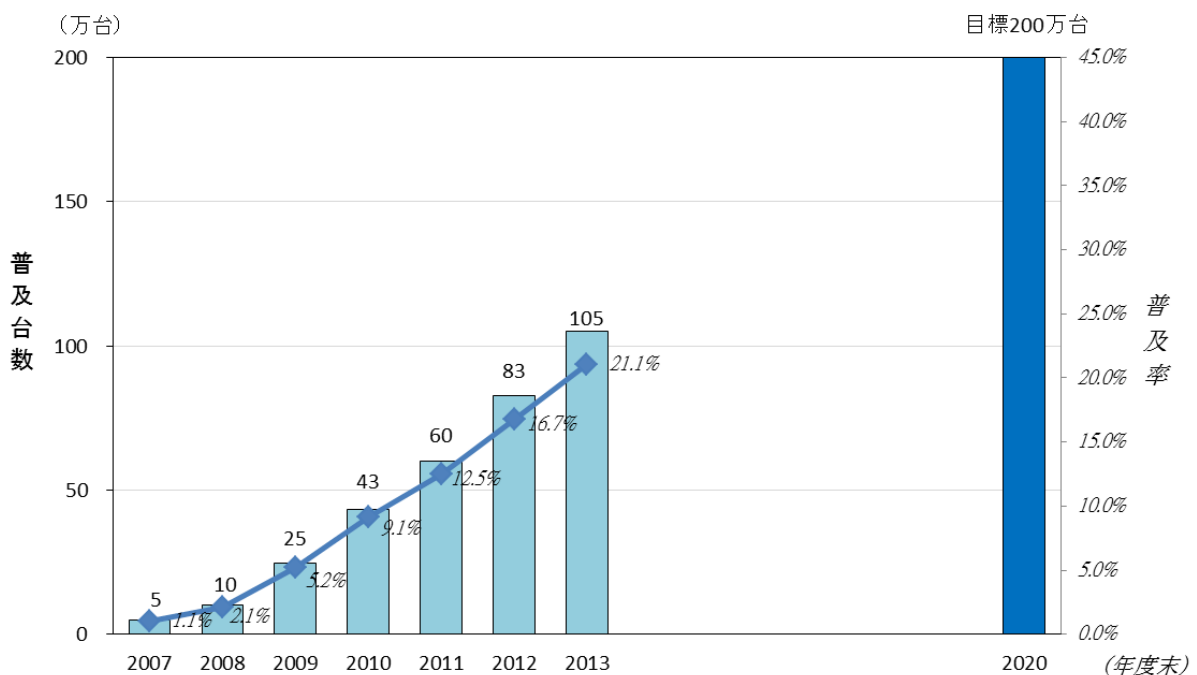


図3 県内の次世代自動車等先進エコカー台数

表 県内の次世代自動車等先進エコカーの車種別内訳

種類	年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
		(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)
HV		48,335	58,845	100,293	142,798	201,941	281,669	372,963
EV		58	46	167	539	1,291	2,565	3,644
PHV		0	0	71	117	657	2,174	3,329
FCV		0	0	5	4	14	10	11
NGV		2,442	2,484	2,374	2,278	2,168	1,982	1,815
CDV		-	-	-	-	-	32,777	54,791
環境性能に特に優れた従来車		0	39,618	144,146	288,770	395,972	506,581	615,101
合 計		50,835	100,993	247,056	434,506	602,043	827,758	1,051,654

(2) 燃料供給施設等のインフラ整備促進

次世代自動車等先進エコカーの普及に必要な不可欠である、インフラの整備促進を実施。

施策	実施主体	概要
充電インフラ設備の整備促進	中部経済産業局、豊橋市	充電インフラの整備に対する補助を実施。
	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者等の充電インフラ整備需要に対する環境整備を進めるため、「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画」の改定を実施。 ・「設置時の対応」や「運用時の対応」について解説した実務的な手引きとなる「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・運用ガイドライン」を作成。
天然ガススタンドの整備促進	日本ガス協会東海北陸支部	愛知県内 27 箇所の天然ガススタンドの整備促進
水素供給施設の整備促進	中部経済産業局	<ul style="list-style-type: none"> ・水素ステーションの整備等に対する補助（一次公募：愛知県内 7 件採択） ・水素供給設備を活用した FCV の新たな需要創出等に必要な活動費用の一部を補助（愛知県内 7 件採択）
	日本ガス協会東海北陸支部、石油連盟	関連企業による水素ステーションの整備

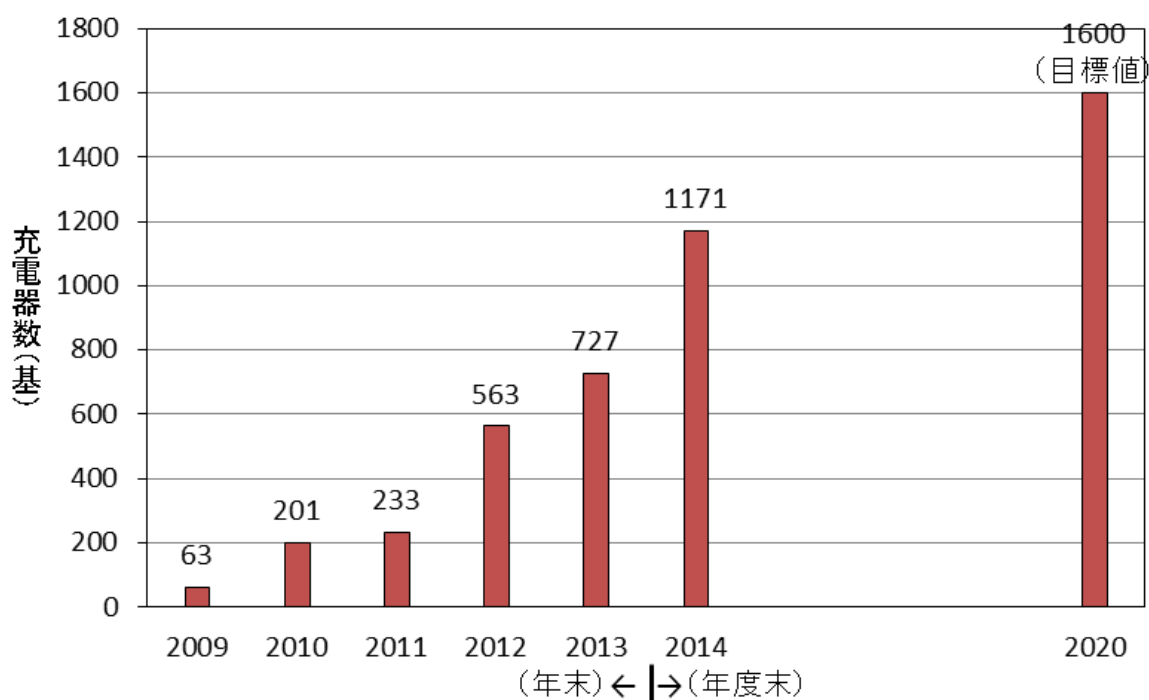


図4 県内の充電インフラ設置基数

4 エコドライブの普及促進

(1) エコドライブの実践

エコドライブに関する啓発等を行うことにより、実践率向上を図った。

施策	実施主体	概要
自動車運転免許の取得、更新時におけるエコドライブ教育の実施	愛知県警察本部	安全運転テキスト&ガイド（愛知県版）に交通公害及びエコドライブについての啓発内容を記載
	愛知県	エコドライブ普及啓発リーフレットを作成、県内の自動車学校を通じ、すべての運転免許取得予定者へ配布
アイドリングストップの徹底	名古屋市、一宮市、春日井市、愛知県	条例等に基づき、アイドリングストップの遵守を指導。
シンポジウムやコンテスト等イベントの開催	名古屋市	燃費計付自動車を使用して、エコドライブ運転を学ぶ体験型講習会を開催。（1回、9名）
	豊橋市	一般市民向けエコドライブ講習会の開催（1回15名参加）
	岡崎市	エコドライブコンテストの開催（1回、14名）
	春日井市	エコドライブ講習会を開催（参加者：12組30名）
	豊川市	職員向けのエコドライブ講習会を開催（1回、81人参加）
	碧南市	一般市民向けのエコドライブ講習会を実施。
	愛知県トラック協会	省エネ走行研修会の開催
	日本自動車連盟	エコドライブ講習会の開催（6回）
	愛知県	事業者向けエコドライブ講習会を実施（JAFと共催）（3回開催、受講者49名）

5 交通需要の調整・低減

過度の自動車使用抑制のため、物流の効率化、公共交通機関の整備・維持に関する取り組みを実施した。

(1) 物流の改善

施策	実施主体	概要
モーダルシフトの促進	中部運輸局	鉄道等を利用した低炭素型物流体系の構築に対する補助を実施。（愛知県内の事業認定による補助事案：2件）

施策	実施主体	概要
モーダルシフトの促進	中部地方環境事務所	物流の低炭素化促進事業として、関係設備の導入に対する補助を実施。(5件(事務所管内の実績))
物流拠点の整備促進	中部運輸局	「物流業務の総合化及び効率化の促進に関する法律」(H17年7月公布、H17年10月施行)に基づく、物流拠点の集約化等によりCO ₂ 排出量削減等が図られる総合効率化計画の認定を実施。

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策	実施主体	概要
公共交通機関の整備及び維持・充実	名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、豊川市、津島市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、小牧市、稲沢市、新城市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、弥富市、みよし市、東郷町、大口町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、設楽町	コミュニティバス等の運行
乗合バス事業者へ等への補助	豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、豊川市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、江南市、知多市、高浜市、東郷町、南知多町、設楽町、愛知県	乗合バスの欠損額等に対する補助を実施。
パーク・アンド・ライド駐車場の整備	名古屋市	パークアンドライド駐車場の整備及び利用促進 ・認定・補助金交付等の支援制度による民間駐車場の有効活用 ・ウェブサイトや情報誌による認定パークアンドライド駐車場の広報
	豊橋市	サイクル&ライド設置(井原電停付近、52台、9/1~利用開始)

施策	実施主体	概要
パーク・アンド・ライド駐車場の整備	半田市	パーク・アンドライド駐車場として位置付けている半田市雁宿駐車場の管理・運営
	碧南市	市内 2 箇所のパークアンドライドを維持管理。 収容台数：48 台（26 台、22 台）。 利用料金：月額 4000 円/台。 契約台数：44 台（26 台、18 台）。
	豊田市	愛知環状鉄道駅沿いに 5 駐車場（貝津駅、末野原駅、四郷駅、保見駅、八草駅）を運用中
	大府市	市営駐車場の運営、啓発
	知立市	かきつばた祭開催期間におけるパーク・アイランド・ライド駐車場の整備
	田原市	パークアンドライド駐車場として位置付けられている田原駅南公共駐車場の管理・運営
	東浦町	イオンモール東浦の駐車場の一部をパークアンドライド駐車場として活用（5 台）
	愛知県	桃花台線旧車両基地用地の一部、愛・地球博記念公園駅北側等でパークアンドライド駐車場を運営

（3）自動車利用方法の改善、多様化

施策	実施主体	概要
次世代自動車等先進エコカーによるカーシェアリングの実施	豊田市、安城市	超小型電気自動車、電動アシスト自転車等を用いたシェアリング事業を実施。

施策	実施主体	概要
自動車利用の抑制・平準化 エコ通勤・エコ通学の促進	豊橋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、豊田市、西尾市、蒲郡市、小牧市、大府市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、清須市、北名古屋市、弥富市、愛西市、東郷町、蟹江町、阿久比町、愛知県バス協会、愛知県	公共交通機関を利用したエコ通勤、自動車の利用を控えるノーカーデー、エコモビの呼びかけ等による自動車利用抑制を実施した。
	中部運輸局	エコ通勤優良事業所認定制度の普及促進を実施。
	岡崎市	エコ通勤、エコ通学をエコポイントの抽選の対象とした。

(4) 自転車等の利用促進

施策	実施主体	概要
歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等	中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> 歩道を整備。 国道 153 号 豊田市力石町～豊田市勘八町地内 (L=1.6km) 自転車通行空間の整備 国道 19 号 名古屋市中区丸の内～名古屋市東区葵地内 (L=2.0km)
	名古屋市	<ul style="list-style-type: none"> 自転車走行空間の整備 県道名古屋瀬戸線始め 5 路線 (整備道路延長約 2.1km) 自転車駐車場の整備 有料自転車駐車場整備 2 駅 (東海通駅、南大高駅)
	瀬戸市	(都) 陣屋線において、歩道通行帯を整備
	半田市	<ul style="list-style-type: none"> 歩道整備：市道 21 号線、大池町地内 駐輪場整備：青山駅高架下、半田口駅東
	春日井市	自転車等駐車を整備：JR 高蔵寺駅
	刈谷市	歩道の整備 市道 (西境町、銀座地内) で約 300m
	蒲郡市	通学路内のカラー舗装整備

施策	実施主体	概要
歩道、自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等	江南市	歩道整備 都市計画道路、江南通北線・江南市古知野町地内（L=0.13km）
	小牧市	歩道整備 市道多気北町8号線外（992m）
	大府市	・自転車の整理の徹底及び適切な維持管理を実施 ・歩道、安全柵等の整備 ・緑道の整備
	知多市	・歩道を整備 市道日長4号線（L=43m） ・自転車駐輪場を整備 名鉄常滑線古見駅付近（84台）
	岩倉市	北島藤島線の歩道の整備
	豊明市	通学路全域で歩道の一部を緑色に塗り、児童のための通行帯として整備
	日進市	地下鉄鶴舞線赤池駅前の駐輪場の整備
	東浦町	歩道の整備 吉田線（L=30m）、森岡藤江線（L=150m）、新田福住線（L=220m）
自転車の共同利用の促進	一宮市	観光案内所にて有料のレンタサイクルを実施（1人乗り用3台、幼児同乗用2台）
	半田市	クラシィ半田、新美南吉記念館で合計23台でレンタサイクルを実施
	春日井市	放置自転車をリサイクルしたレンタサイクルの実施。
	安城市	駅及び公共施設等でのレンタサイクルを実施。
	小牧市	小牧駅西駐車場において、レンタサイクル事業を実施。13台の自転車で年間3,209件の貸出。
	知立市	駅前駐車場と市役所に自転車を設置し、観光・買物に利用
	愛知県	リニモ沿線レンタサイクル（パーク&ライド推進会議で運営、70台）
パーソナルモビリティの普及	豊田市	構造改革特区を活用して、市街地在勤・在住の市民を対象に公道実証実験を実施。

6 交通流対策の推進

(1) 通過・流入交通の分散・回避

施策	実施主体	概要
環状道路・バイパスの整備	中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・バイパスの整備：41号名濃バイパス、国道23号名豊道路、国道153号豊田北バイパス、国道155号豊田南バイパス ・環状道路の整備：名古屋環状2号線
	中日本高速道路	<ul style="list-style-type: none"> ・高規格幹線道路網の新規整備（新東名高速道路、名古屋第二環状自動車道） ・スマートIC等追加インターチェンジの新規整備（東名高速道路 守山スマートIC、東名高速道路 上郷スマートIC、東名高速道路 日進JCT、東海北陸自動車道 西尾張IC）
	瀬戸市	バイパスの整備：（都）陣屋線
	大府市	市街地への通過交通を抑制するため、バイパス的な幹線道路の整備、延長
	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ・県内30地区で、街路事業を実施 ・環状道路、バイパスの整備（国道473号 岡崎額田バイパス始め107路線）
立体交差事業等の推進	名古屋市	道路と鉄道の立体交差化：都計守山本通線と名鉄瀬戸線、都計万場藤前線と近鉄名古屋線
	半田市	<ul style="list-style-type: none"> ・右折レーン設置工事を実施：旭町三丁目地内交差点、昭和町一交差点 ・道路と鉄道の立体交差化：JR武豊線
	江南市	道路と鉄道の立体交差化：名鉄犬山線布袋駅付近
	半田市	右折専用レーンの設置、立体交差化等の交差点改良。
	武豊町	交差点改良工事を実施：町道笠松線、武豊町大字富木字小桜ほか地
	愛知県	立体交差事業等の推進：国道247号 成岩6号踏切 始め3路線

(2) ITS を活用した環境負荷の少ない交通システムの構築促進

施策	実施主体	概要
ETC の新たな利活用方法の検討	名古屋高速道路公社	ETC 特定区間割引の実施等、自動車専用道路への利用転換を図るための社会実験を実施。 ・ETC 特定区間割引 【H26.7.1～H27.6.30】 ・ETC 東海線記念割引 【H25.12.21～H26.3.30】
	愛知県道路公社	ETC レーンの増設及び更新を実施 ・知多半島道路（東浦知多、半田中央） ・中部国際空港連絡道路（りんくう本線）
新交通管理システムの整備	愛知県警察本部	光ビーコン(光学式情報収集提供装置)の296基の整備
ITS 総合情報提供基盤の整備	豊田市	鉄道駅等に設置のタッチパネル端末、スマートフォンを利用した交通情報の提供
	名古屋高速道路公社	高速道路等情報提供サービス設備の設置。

7 自動車交通集中地域等の対策の推進

施策	実施主体	概要
自動車交通集中地域等の対策の推進	名古屋市、岡崎市、愛知県	常時監視測局の結果をインターネットで公表。
	愛知県	道路沿道環境状況予測システムの運営。 当日のNO ₂ 、SPMに係る日平均濃度が、環境基準を超過すると予測された場合、道路情報板等で運転者に対し情報提供を実施（実績5回）

8 道路環境改善対策

(1) 道路構造対策、沿道の環境改善対策の推進

施策	実施主体	概要
道路構造対策	中部地方整備局	・環境施設帯設置工事を実施：国道1号（L=1.3km、H=1.0mの遮音壁をL=0.5km設置）、国道23号（緑地帯、遮音壁 H=3.0m L=0.06km）、 ・国道153号整備工事を実施（L=0.7kmの一部区間）
	名古屋市	低騒音舗装の実施：県道岩崎名古屋線始め幹線道路（L=約5.9km）
	刈谷市	低騒音舗装（排水性舗装）の実施：大手町地内（L=160m）、西境町地内（L=170m）
	愛知県	排水性舗装の実施

施策	実施主体	概要
沿道の環境改善対策	中部地方整備局、中部運輸局、愛知県警察本部、名古屋市、愛知県トラック協会、愛知県	国道23号通行ルールの周知を実施。

【出典】

図1	平成26年度自動車交通環境影響総合調査委託業務報告書（環境省）
図2	愛知県HP「あいちの環境」
図3	自検協統計自動車保有車両数（一般財団法人自動車検査登録情報協会） 国土交通省統計資料
図4	平成26年度総量削減計画進行管理調査（愛知県）委託業務報告書（環境省）
図5	愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画（愛知県）